



開拓者精神とともに、新時代へ



神野建設は、豊橋市西部にある「神野新田」の開拓工事を行い、今の豊橋発展の礎を築いた東三河地域に密着した創業127年を誇る建設会社です。新田開拓に挑んだ先達の開拓者魂を今へ引き継ぎ、地域のインフラ整備と快適な環境づくりを通じて、お客様のお役に立つことはもちろん、地域社会にも広く役立つことを願いながら、街と夢を創造する企業としてSDGsのゴールに向けて進んでいきます。

■SDGsの取組み紹介

【ゴール3 すべての人に健康と福祉を】

- ・健康経営優良法人2021…従業員の健康管理を実践する「健康経営」への取組み
- ・豊橋健康宣言事業所…従業員の健康増進への積極的な取組み

【ゴール4 質の高い教育をみんなに】

- ・社員の資格取得支援…資格取得の推進と助成制度
- ・小中学校への出前授業の実施…建設業に関連した学びを地元学校へ提供

【ゴール5 ジェンダー平等を実現しよう】

- ・あいち女性輝きカンパニー認定…女性活躍に向けた積極的な取組み
- ・育休取得支援…育休取得の推進への取組み

【ゴール8 働きがいも経済成長も】

- ・シニア社員活躍推進…シニア社員の継続雇用への積極的な取組み

【ゴール10 人や国の不平等をなくそう】

- ・障がい者支援（まちかどギャラリー参加）…作品ポスターの現場事務所への掲示

【ゴール17 パートナーシップで目標を達成しよう】

- ・協力企業との各種勉強会の実施…協力企業と安全や建設に関する勉強会を実施

2030年SDGsのゴールに向けて

神野建設の数々の実績は、地域からの信頼という基盤があつてこそ築き得たものです。地域を愛し、地域に新しい息吹を吹き込むことをめざし、土木、港湾、各種建築、リニューアルの事業を通じて、これからも持続可能な社会の実現に向けて取り組んでいきます。

また、神野建設はサーラグループの一員でもあり、サーラグループ各社とも連携をとりながら、2030年SDGsのゴール達成を目指します。